

<薬の効果の説明>

◇喘息◇

ICS(吸入ステロイド)

説明:気道の炎症を抑えて発作を起こりにくくするお薬です。定期的に使続けることで炎症を鎮めて喘息を治療していく薬になりますので、毎日使続けていくのがとても大切です。

吸入薬:キュバル、フルタイド、パルミコート、オルベスコ、アズマネックス

SABA(短時間作用性 β 2 刺激薬)

説明:気道を速やかに広げて、つらい咳、呼吸困難などの症状や発作を鎮めるお薬です。

吸入薬:サルタノール、アイロミール、メブチン

LABA(長時間作用性 β 2 刺激薬)

説明:気道を広げるお薬です。発作の時に使うのではなく、毎日定期的に使続けることで喘息の症状が起こりにくくなります。

吸入薬:セレベント

LAMA(長時間作用性抗コリン薬)

説明:気道が狭くなるのを抑えるお薬です。発作の時に使うのではなく、毎日定期的に使続けることで喘息の症状が起こりにくくなります。

吸入薬:スピリーバレスピマット

ICS/LABA(吸入ステロイド/長時間作用性 β 2 刺激薬)

説明:気道の炎症を抑えて発作を起こりにくくするお薬と気道を広げるお薬の 2 種類がひとつになった配合剤です。定期的に使続けることで喘息の悪化を防ぐ治療効果と発作予防の効果が得られます。

吸入薬:アドエア・シムビコート・フルティフォーム・レルベア

◇COPD◇

LAMA(長時間作用性抗コリン薬)

説明: 気道が狭くなるのを抑えて、呼吸しやすくするお薬です。

吸入薬: スピリーバカプセル、スピリーバレスピマツト、シーブリ、エンクラッセ、エクリラ

LABA(長時間作用性 β 2 刺激薬)

説明: 気道を広げて、呼吸しやすくするお薬です。

吸入薬: オーキシス、セレベント、オンプレス

ICS/LABA(吸入ステロイド/長時間作用性 β 2 刺激薬)

説明: 気道の炎症を抑えるお薬と気道を広げるお薬の 2 種類がひとつになった配合剤です。単独で使うより効果が高く、病状の悪化も予防できます。

吸入薬: アドエア・シムビコート

LABA/LAMA(長時間作用性 β 2 刺激薬/長時間作用性抗コリン薬)

説明: 気道を広げるお薬と気道を狭くなるのを抑えるお薬の 2 種類がひとつになった配合剤です。単独で使うより効果が高いです。

吸入薬: ウルティプロ、アノーロ、スピオルト

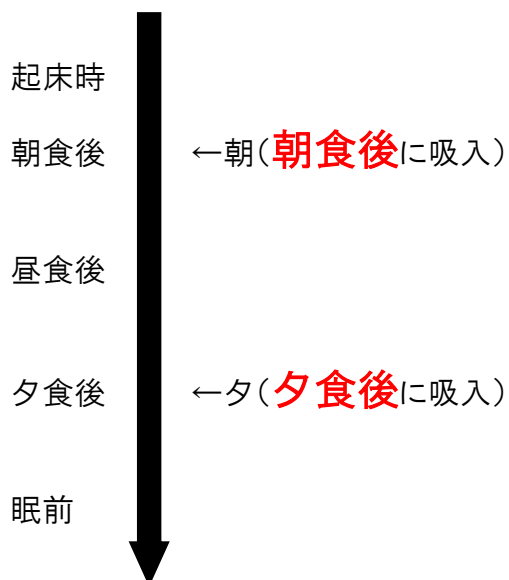
SABA(短時間作用性 β 2 刺激薬)

説明: 気道を速やかに広げて、呼吸困難を改善するお薬です。呼吸困難の予防にも有効です。

吸入薬: サルタノール、アイロミール、メブチン

<用法用量の説明>

推奨吸入タイミング



医師の指示通りのタイミングでの吸入を指導するが、
食前食後については患者の生活スタイルに配慮しつつ、**基本的には食後で吸入**していただく。
嘔声のでている患者様には、吸入前の飲水(咽頭を湿らせるため)や食前吸入をすすめる。
眠前吸入は薬剤が咽頭に残りやすく勧めない